Day2

ChatGPT を使って 売れるファネルを構築

フロントエンド商品を 作る 新7日間でChatGPT マスターM 全7回



起業家必須!

集客導線構築 SEO記事 SNS集客 コンテンツ作成



ファネル構築手順



- ①バックエンド商品の大枠を決める
- ②見込み客の悩みリサーチ
- ③フロントエンド商品作成
- ④リードマグネット作成
- ⑤アップセル商品作成
- ⑥リードマグネット本文を作る
- ⑦LPコピー作成
- ⑧フロントエンド商品VSL作成
- ⑨アップセル商品 V S L 作成
- ⑩デジタル商品作成

Day2 ChatGPT を使って売れるファネルを構築

- ①バックエンド商品の大枠を決める
- ②見込み客の悩みリサーチ
- ③フロントエンド商品作成
- ④ リードマグネット作成





ビジネスが

成功するかしないかは

見込み客が欲しいかどうか



ビジネスが

成功するかしないかは

見込み客が欲しいかどうか?



見込み客は

自分の問題が解決できるのか?

にしか興味はない



マーケットとは



ある種の悩みや、解決したい事を 抱えている人の集まり



Day1事前課題 ったで 可見するのか明確にする

ファネル構築手順

1

バックエンド商品の 大枠を決める

①あなたが参入するマーケットを決める



わたしは [悩みA: OOという問題]を

解決したい

[ターゲットA: OOな人]に

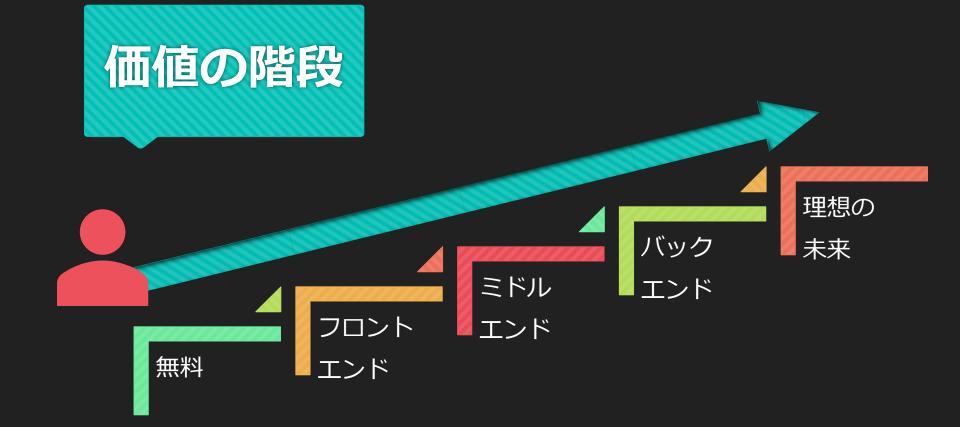
[商品/サービスA:XXX]を販売します。

ファネルとは

あなたのことを知らない人



あなたの商品やサービスなら 問題が解決できると思ってもらうプロセス



ファネル とは何か?



売上

どんなファネルを 作るべきか?



商品には2つの種類がある

集客用商品

お試し商品

フロントエンド商品

収益用商品

メイン商品

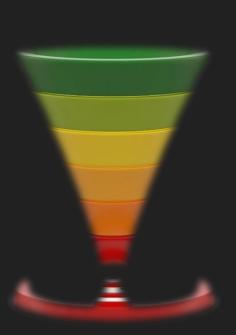
バックエンド商品



最終的に

バックエンド商品が売れる

仕組みファネルを作るべき



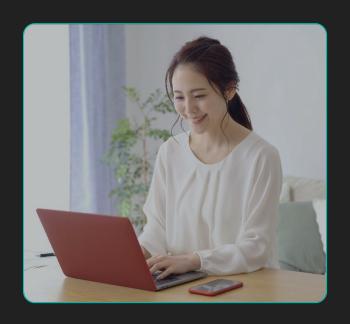
ファネル 構築手順

1

バックエンド商品の 大枠を決める

商品には4つのタイプがある

- ○人的距離が近いほど
- ⇒価値が高い
- ○高単価で販売できる



4つの商品タイプ

人的負荷低い 価格帯 MAX10万 FE~MID商品

人的負荷低い 価格 月1,000円~5万円 経済的安定 FE~MID商品

クライアント プロダクト型 型 オンライン 講座サポー ト付き イベント型 会員制 ワークショップ ビジネス型

ブートキャンプ

人的負荷高い 価格帯 30万~400万円 最も稼げる バックエンド商品

人的負荷高い 価格帯 30万~200万円 短期間に効率よく稼げる MD~ バックエンド商品



バックエンド商品は あなたがMAXで提供できるもの



見込み客の問題が完全に解決して

理想の未来を手に入れることができる

商品/サービスを設計する

価値の階段 理想の バック 未来 ミドル エンド フロント エンド 無料 エンド

バックエンド商品の大枠を決めましょう

ターゲット

どんな人の

悩み・課題

どんな悩みを

メソッド

どういうやり方

で(期間、回数)

ベネフィット

どんな未来へ連れていくのか

バックエンド商品価格の決め方

バックエンド商品の価格の決め方

- ① 10倍ビジネスモデルで決める
- ②ライバルの価格帯で決める
- ③集客&デリバリーコストから決める

①×10 ビジネスモデル

フロントエンド

IN

5000円:100人

ミドルエンド

UP

5万円:10人

バック

エンド

MAX

50万円:1人

3千⇒3万⇒30万

1万⇒10万⇒100万

どんなジャンルでも

大体あてはまる数値

①×10 ビジネスモデル

フロントエンド

IN

5000円:100人

10%

売上:50万

ミドルエンド

UP

売上:50万

N

5万円:10人

バック

エンド

MAX

50万円: 1人

売上:50万

10%

(2) ライバルリサーチで決める

- 強いライバルと同価格では負ける可能性がある ビジネススタート時は、少しだけ安い価格帯で
- 売れ始めたら価格を上げていく
- 【差別化ポイント】が強く打ち出せるなら 同価格帯もあり

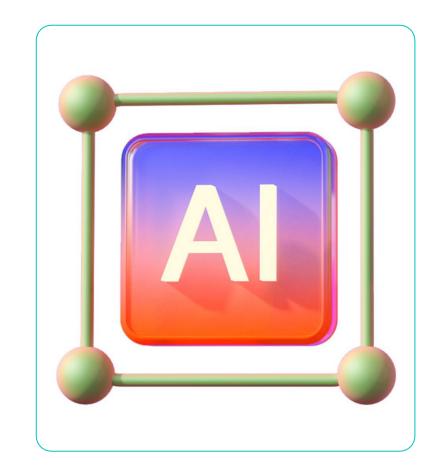
バックエンド商品の 価格と期間を仮決め

○ワークブック

現状での価格と期間を決める



ファネル構築



バックエンド商品を

購入したくなる人を集めるために

集客ファネルを構築する

広告費回収型セールスファネルとリップワイヤーファネルの基本形



ビジネスの大原則

見込み客は

自分の悩みが解決すると思うから

購入する

ビジネスの大原則

見込み客の悩みを

まずリサーチする

ファネルは悩みのリサーチから始める

ざっくりと見込み客といっても

さまざまな悩みがある

それをまずリサーチする

ファネルは悩みのリサーチから始める



あなたは実績のあるビジネスコンサルタントとして 回答してください

私は[悩みA] を解決したい [ターゲットA] の人のための [商品サービスA]を販売しています

見込み客の悩みや課題を 20個ピックアップして下さい

プロンプトの基本形式

役割の定義は チャットの初回だけで**O**K

- ○ChatGPTの役割を定義する
- ○前提条件を明確化する
- ○知りたい答えを明確化する
- ○答えを制限する

- ○あなたはOOのプロとし て回答してください
- ○私は、不動産投資で稼ぎたい サラリーマンのためのコンサ ルティングを販売しています
- ○不動産投資をしたい人の悩み や課題は何ですか
- ○20個上げて下さい

様々な悩みの中から一個をピックアップ それを解決するフロントエンド商品を作る

フロントエンド商品VS バックエンド商品

一つの悩みを 解決する 最初のステップ 見込み客の悩みを 全て解決 理想の未来に連れて いくサービス

フロントエンド商品で解決する悩みを選ぶ

プロンプト

私は「悩みA」を解決するフロントエンド商品を 考えています。

具体的内容と、価格帯、商品のネーミングの アイディアを3つ考えてください。

価格帯は1万円以下の、売り切り型商品で考えてください。

フロントエンド商品で解決する悩みを選ぶ

プがおけるアイディアを決定商品化するアイディアを決定

価格帯は1万円以下の、売り切り型商品で考えて下さい。

フロントエンド商品の構成を作る

「商品アイディアA」を -

具体的に商品化したい。

商品の構成(ステップ化)と各ステップで教えるべき具体的内容を教えてください。

フロントエンド商品の内容を決定

回答を編集して

あなたが作れる商品を作りましょう

ChatGPTはあくまでもアシスタント

ChatGPTにアイディアを考えてもらい リードマグネットを作る

「フロントエンド商品A」に興味をもつであろう人を集 めるためのリードマグネット(無料オファー)を考えたい

アイディアを20個出してください。

リードマグネットを作る

ドマグネットの ,,,ノアー)を考えたい 集める ことい個出してください。

リードマグネットの具体的内容

「リードマグネットアイディア A L の

章立てと

各章の具体的内容を考えて下さい。

リードマグネットの本文を書かせる GPT4を使います



あなたは優秀なWebライターとして回答してください。

このリードマグネットの 第〇章の本文を、

初心者にもわかりやすく、具体例を入れた形で書いてください。

トータル5000文字ぐらいの文章

文体は固すぎず、しかし誠実な文体でお願いします。

「第〇章 内容」

リードマグネットの本文

回答は

Wordなどに各章ごとに貼り付けて

必要であれば編集の上原稿にする